

こたえ

「経」を書こう

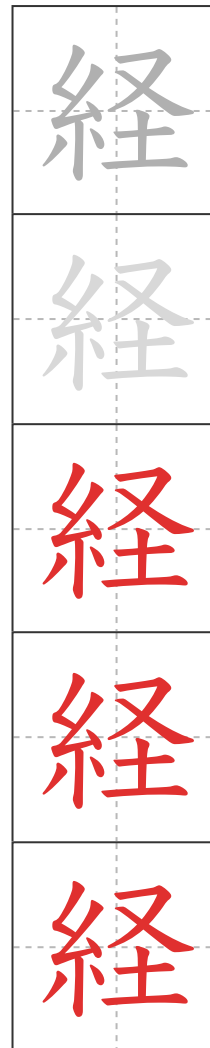
きそ
基礎 ⑦

経

11画

部首 糸
(いとへん)音
ケイ訓
へ(る)意味
すぎる。また、たていと。

1 書き順をたしかめて、5回書こう。



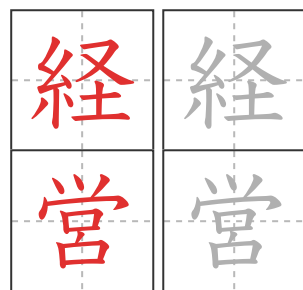
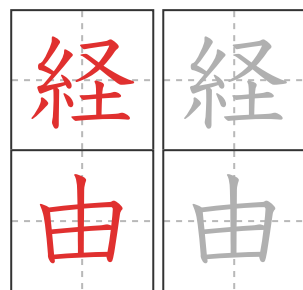
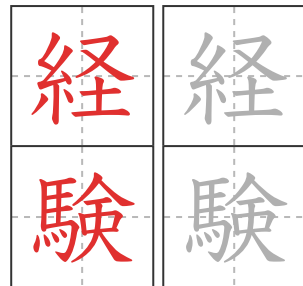
2 言葉と例文を読もう。★の言葉をなぞって、書こう。

★ 経験 (けいけん)
「大切な経験。」★ 經由 (けいゆう)
「東京を経由する。」★ 経営 (けいえい)
「店の経営。」経る (けいへる)
「年月を経る。」経過 (けいがか)
「時間の経過。」

けいけん

けいゆう

けいえい



3 「経」を使って、文を作ろう。

東京を経由して大阪へ行った。

おうちの方へ

- 「経」は11画。書き順の図の青い線は「いま書く画」、●は書きはじめ。3の文は一例です。
- 読みは、文部科学省「音訓の小・中・高等学校段階別割り振り表」で小学校に割り振られた音訓です。